

横浜市電気局乗合自動車乗務員  
親交会長聲明書

今回突發致した當市電気局電車後業員諸氏の總罷業  
に對し、まゝは其の原因取結に就ては私として實際人様のやゝことに  
批判は避けたいと思ひます。併し交通労働と曰ふ同種の労働に  
從へ居る立場より一言我々の立場を明かしたいと考へます。

由來勞資の關係する場合労働者の執りまき唯一の武器であ  
る非業暴力等を用ふるは策の最も得たよび今回電車後  
業員諸氏の執られたる態度に對しは其の一枚乱れざるを結に  
相當敬意を表するものであります。同時に労働者として事以外に至  
る迄の折衝考慮の最善なる経路に付く同情に堪へない次第  
であります。